

昼間定時制教育目標	重点目標(中長期的目標)
多部制への移行に関わる検討を重ねるとともに、単位制の趣旨と昼間定時制の特色を生かし、生徒・保護者のニーズに応える教育を行う。	単位制の一層の推進、充実を図るとともに、生徒が基礎学力・基本的な生活習慣を身につけ、活力ある学校生活を送ることができるようにする。
	今年度の重点目標
	1. 生徒一人ひとりの個性の尊重と自主性の育成 2. 集団生活の中でルールを守る態度の育成 3. 基礎学力の定着と進路指導の充実

領域	対象	評価項目	評価の観点	上半期の成果
教 育 活 動	教育課程	・開講科目の充実	・生徒の希望を生かす講座の開講および講座編成ができたか。	教員数に限りのある中で、できる限り生徒の希望を生かした講座を展開するよう十分に議論を行なった。
	学習指導	・基礎基本の定着	・習熟度別授業を活用できたか。 ・生徒による授業評価を行い、活用できたか。	1学期中に授業評価を実施した。
	生徒指導	・不登校生などへの対応 ・暴力やいじめの防止	・スクールカウンセラーなどと連携できたか。	毎月1回、ほぼ全職員による情報交換会や指導法等の自主研修を行い、職員の連携は強化された。不登校生徒支援のため、相談室担当者を中心として「筑摩高校・親の会」を発足することができ、保護者との連携も深まった。生徒会と協力して「生徒・教職員・保護者の会」を発足し、生徒が主体的に校則や校内の諸問題に取り組む手がかりを得た。交通安全に関しては全職員参加のもと、春秋2回の街頭指導が実施でき、喫煙指導に関しても全校生徒対象に実りのある講演会を開催できた。また、全校生徒職員対象に視聴覚教材を用いた人権教室ができた。
			・保護者との連携が強化できたか。	
			・生徒・保護者との信頼関係は構築できたか。 ・職員相互に密な連絡がとれたか。 ・生徒・職員の人権感覚は向上したか。	
	交通安全指導	・交通安全指導	・街頭指導などを実施したか。	
		・喫煙や薬物防止	・校内外の巡視および啓蒙活動ができたか。	
		・きまりに対する意識の向上	・生徒参加による校則の整備が進められたか。 ・きまりに対する理解が進み、ルールを守る意識が向上したか。	
	進路指導	・進路学習の充実	・進路講話、年次別進路ガイダンスが実施できたか。 ・ホームルーム等において「昼間ハンドブック」の活用ができたか。	卒業年次には数回の進路講話や説明会が行えたことで、意識改革できた部分があるが、1・2年次にはガイダンスが少なかった。今後はLHRで「ハンドブック」を教材にして指導したい。三部階への転換に向けて、「ハンドブック」の『進路の手引き』の部分を全面改訂できたので、今後の指導に活用したい。
		・進路選択意識の向上	・職業適性検査、進路適性検査、一般常識テストを実施できたか。 ・就職説明会、会社訪問、学校説明会参加等による進路先研究の指導ができたか。	
・進路実現のための基礎学力の定着		・夏季・冬季補習が実施できたか。 ・長期休業中の課題指導ができたか。		
生徒会活動	・くれき野祭の充実	・それぞれの役割分担の中で、多くの生徒が主体的に取り組めたか。	スタッフとクラブ員による各催事、クラスと年次による装飾等、具体的企画の中で多くの生徒が役割を持ち、主体的活動ができた。ゴミ箱清掃、生活向上のための啓発活動(ポスター)、体育祭の運営、生徒会誌『くれき野』の編集作業、文化祭での新聞作り、保健便りの定期発行など、委員長を中心に取り組めた。	
	・委員会活動の充実	・各行事や活動計画に向けて、積極的に取り組めたか。		
学 校 運 営	地域との連携	・公開授業・学校説明会の充実	・公開授業をさらに推進するとともに、充実した学校説明会を行ったか。	5月19日に保護者・一般向けの授業参観を、11月7日に生徒・保護者対象の授業公開を含む学校説明会を行なった。8月26日には、来年度の三部階転換に伴う学校説明会を行なった。
	組織の運営	・単位制の一層の充実	・「内規集」および「昼間ハンドブック」を整備し、活用できたか。	三部階への転換に向けて、全面改訂の19年度版定時制ハンドブックを編集した。組織作り・校務分掌の検討は下半期の課題である。
		・組織の充実	・学習指導と進路指導をより充実させるための組織づくりができたか。	
		・校務分掌の検討	・仕事の分担は適正だったか。 ・意見を総括する中で、協力体制を確立できたか。	
研修	・カウンセリング研修	・不登校生徒などへの共通理解を持つことができたか。 ・上記生徒への適切な対応をおこなうための研修ができたか。	毎月1回、ほぼ全職員参加のもと、自主的な研修会を開催でき、不登校生徒の様々な様態への理解が増した。また、指導法を相互に学び、日常の指導に役立っている。10月25日から31日にかけて校内授業公開を行い、授業者・参観者相互に研修ができた。	
	・授業法の研修	・校内授業公開を実施したか。		

